

# こだま新聞

第199号  
平成24年5月

## 歯科健診 CO

4月から学校健診が始まりました。今回は歯科健診の項目について私の考えを述べたいと思います。

今回は虫歯の指標「C」についてです。昔はC1〜C4までの4段階評価でしたが、最近CO（シーオー、またはシーゼロ）という評価が追加されました。COは虫歯の本数にカウントされませんがCOが何本あっても虫歯の本数は0本と記載されます。

COは要観察歯、C1は初期の虫歯という評価です。今まで評価C1が着色程度の変化と一部歯質の欠損という2つの評価に細分化したように感じます。COという評価が追加されて一番大きく変わったことは虫歯の保有率を示す「一人平均虫歯本数」の数値が激減したことです。本当

に一人平均虫歯数が減少したのであれば予防効果が高まったと手放して喜ぶところですが、このCOの評価が曲者です。

なぜ曲者かと言うと、要観察歯なのかどうかと言う評価がむずかしいからです。着色程度と言うと歯石や歯垢（しこう）、食物の残渣などで着色している場合と実際に虫歯のために変色しているのか区別が難しいことがあります。学校保健では探針（先のとがった健診用具）で虫歯になったかどうか確認することは許されていませんので、虫歯かどうか確認できません。着色の程度で推測することになります。探針が使えない理由として再石灰化を妨げるといふ意見があります。短針で歯質が欠けるのはすでに虫歯に進行しているためだと

思いますが、それもCOに分類されるようです。従って、たとえ「あなたのお子様は虫歯0本でした」という結果が届いても安心できないかも知れません。

学校健診は「治療が必要なところがありますよ」という情報だと聞いておくとよいかと思います。

現在、虫歯の予防で効果的なのは食餌管理とフッ素塗布と言うのが世界的な常識となつていきます。歯ブラシだけで十分な虫歯予防は難しいと考えられています。次回に続きます。

## 桜さんぽ

昨年は都合で中止しましたが今年は何んとか開催したいと思ひ日程を調整して5/3に開催することにしました。でも残念ながら雨で中止となりました。しかし、今年いっぱい路線バスの面湯線が廃止されると言うので、これに乗って高岡コミセンまで行きました。予想通りソメイヨシノは散っ



散った花びらでピンク色の諏訪神社



まもなく廃止となる面湯線

ていて枝垂桜がわずかに残っている程度でした。高岳山の山桜が満開でした。



満開の山桜

## 今月の行事

5月

- 3日 憲法記念日
- 3日 桜さんぽ
- 4日 みどりの日
- 5日 こどもの日
- 5日 一日市神社例大祭
- 8日 町文化財活性化実行委員会
- 17日 中学校歯科健診
- 18日 CM製作委員会
- 19日 クライン総会
- 24日 中学校歯科健診
- 31日 3歳児歯科健診
- 31日 日本語教室開校式